

---

# 2012年3月期第2四半期決算説明会資料

## ～会社概要および中期経営計画について～

---

2011年11月29日

**稲畑産業株式会社**

代表取締役社長

稲畑 勝太郎

稲畑産業とは、

## 1. 歴史のある堅実な会社

創業 1890年、稲畑染料店として発足  
「現場主義」を徹底



稲畑染料店(京都・西陣)

## 2. 人間尊重の経営

「IK」=「愛・敬」の精神により人と社会を大切にする

## 3. 商社機能と物流・製造機能などを併せ持つ会社

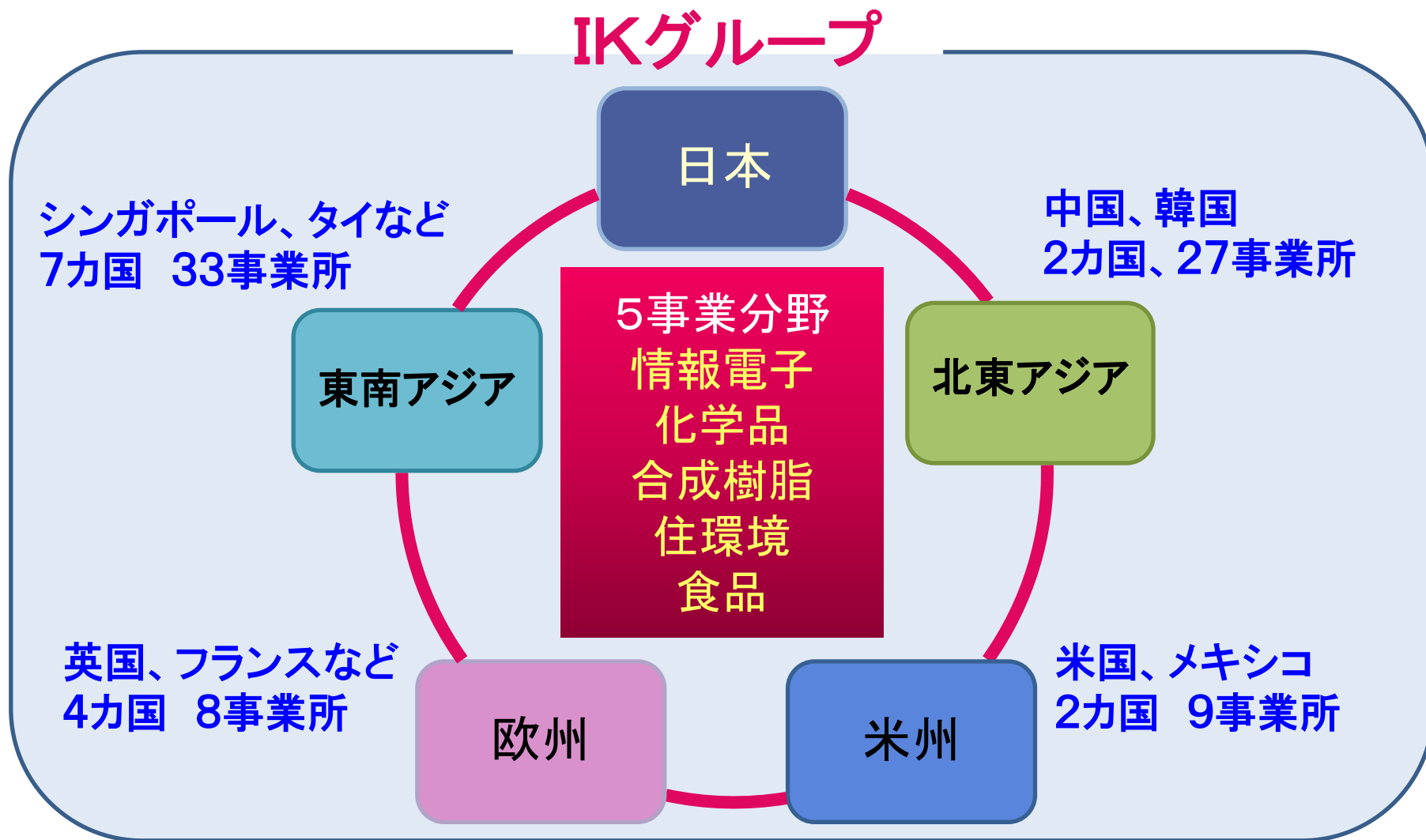
グローバルに展開する商社ビジネス

プラスチック加工拠点のアジア展開

商品やマーケットの専門知識・ノウハウに基づく企画・提案

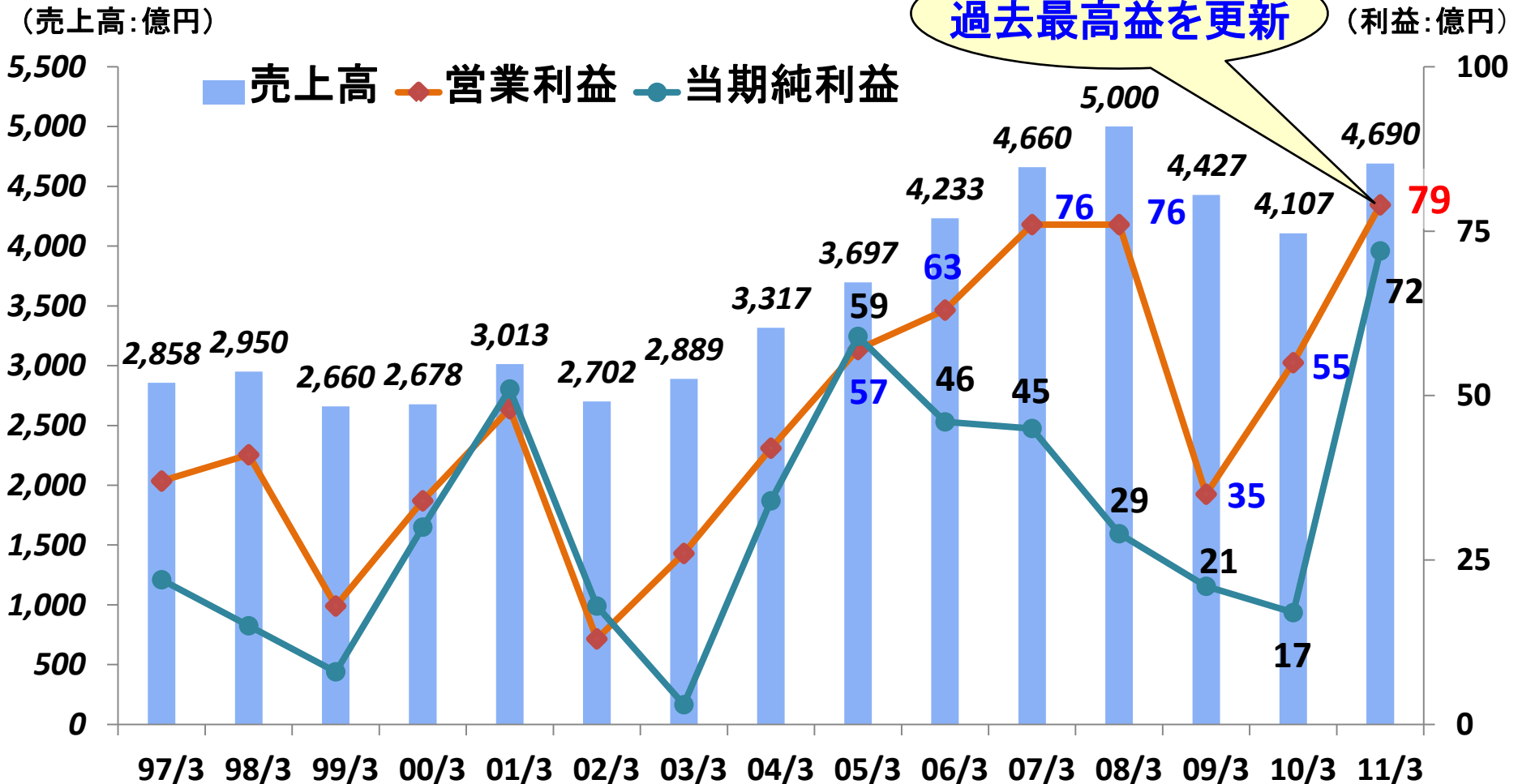
# 当社の事業領域

日本と海外15カ国77事業所において、5つの事業分野でビジネスを展開



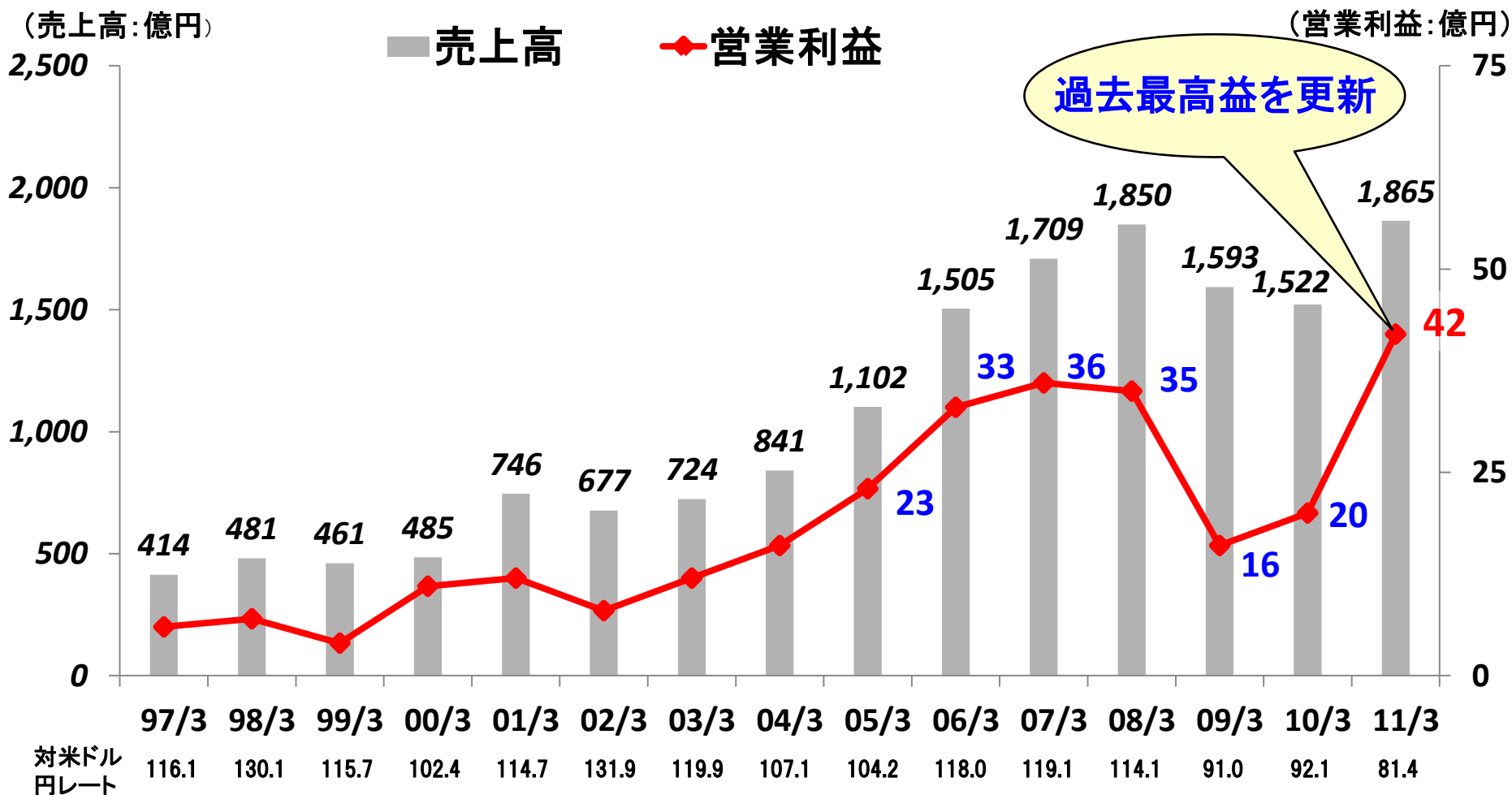
# 過去15年の連結業績の推移

2011年3月期に過去最高となる営業利益79億円を達成



# 過去15年の海外の売上高と営業利益の推移 IK

海外営業利益は、リーマンショック前を上回るレベルに回復



# 会社情報



会社名	稲畑産業株式会社
創業	1890年10月1日
設立	1918年6月10日
資本金	93億6千4百万円
代表者	代表取締役社長 社長執行役員 稲畑 勝太郎
本社	大阪本社/大阪市中央区南船場 一丁目15番14号 東京本社/東京都中央区日本橋 本町二丁目8番2号
従業員数	566名〔連結3,603名〕
発行可能 株式総数	200,000,000株
発行済株 式の総数	65,159,227株

事業年度	毎年4月1日から 翌年3月31日まで
上場市場	東証一部、大証一部
証券コード	8098
単元株式数	100株
株主数	6,268名
大株主の状 況(持株比率 上位3株主と 持株比率)	住友化学株式会社 21.3% 日本トラスティ・サービス信 託銀行株式会社(信託口) 4.8% JP MORGAN CHASE BANK 385093 3.2%

(2011年9月30日現在)

# 中期経営計画「IK2013」

～価値ある存在として常に進化を目指して～

2011-2013年度

**営業利益100億円達成に向けて**

2011年11月29日

**稲畑産業株式会社**

# 稲畑グループの経営理念と目指す姿



2010年10月、創業120周年を機に社是「愛敬」に基づき「経営理念」「ビジョン」「価値観」の見直しを実施、新たに制定

## 経営理念 Mission

「愛」「敬」の精神に基づき、人を尊重し、社会の発展に貢献する

## 目指す姿 Vision

時代とともに変化する顧客と社会のニーズに応え、グローバルに事業を展開することにより、価値ある存在として常に進化を続ける



## 価値観 Values

- ・謙虚さと誠実さを基本とする (倫理観)
- ・高い理想、大きな夢、熱い心を持って常に限界に挑戦する (志)
- ・自由闊達な議論とチームワークを重んじ、社員の成長を大切にする (組織風土)
- ・顧客の問題を顧客の立場から解決し、顧客のベストパートナーとなる (機能)
- ・世界の人々と価値を共有し、そこに暮らす人々と共に発展する (共生)

# 中期経営計画の重点施策

1. 伸びゆくアジア・中国地域への一層の経営資源の投入
2. 新興国市場への取り組みの拡大
3. 環境・エネルギー、ライフサイエンス事業の育成・強化
4. グローバル人材育成のスピードアップ
5. 厳選した投資を実施し、確実なリターンを得る

## 営業利益 100億円の達成をめざす (2014年3月期)

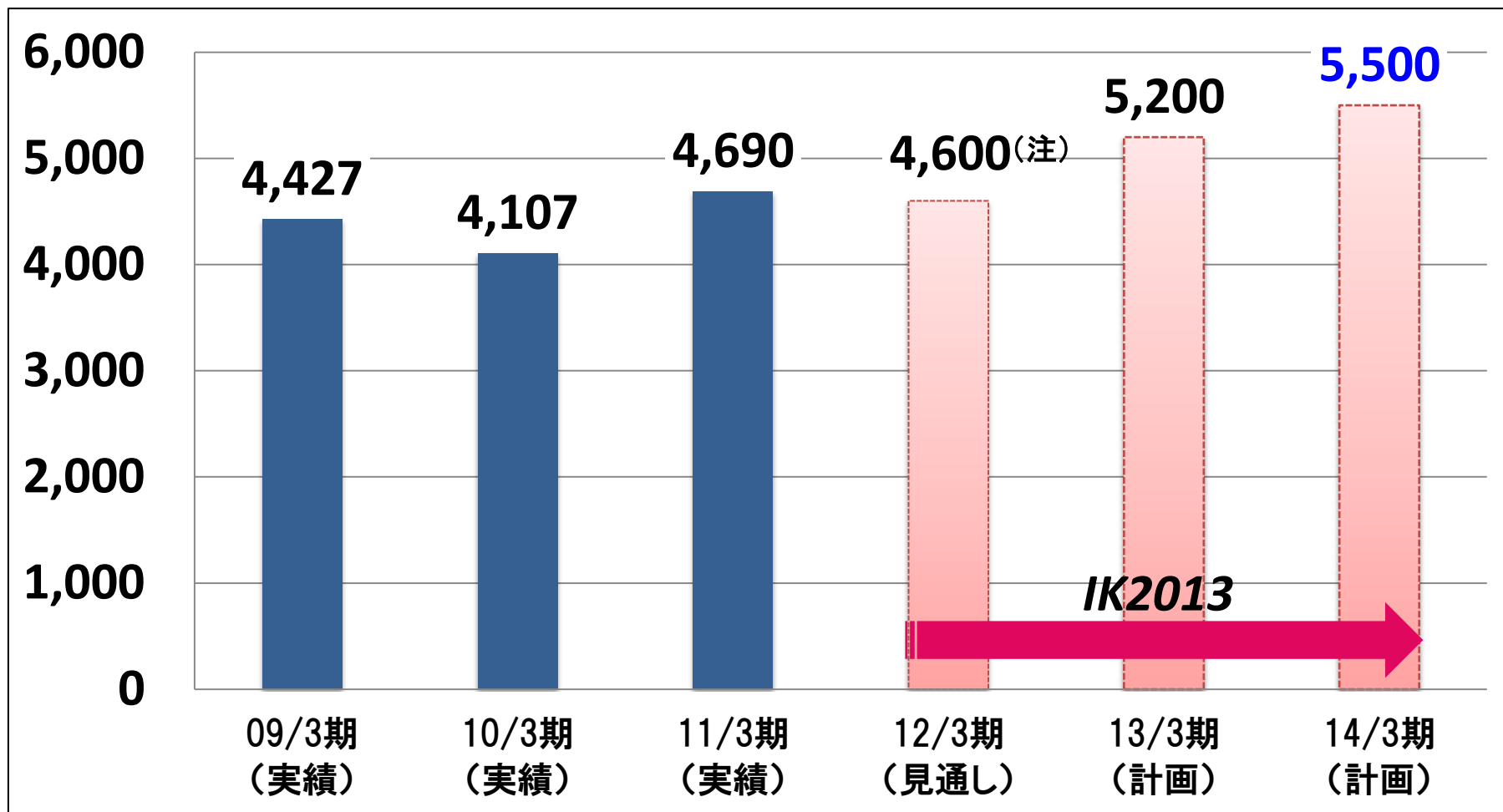
### 2014年3月期

連結売上高	:	5,500億円
連結営業利益	:	100億円
ROE	:	7.4%
ネットD/Eレシオ	:	0.72倍以下(注)
自己資本比率	:	29.1%
想定為替レート	:	1USD=81.49円

(注) ネットD/Eレシオ = (有利子負債 - 現預金) / 自己資本

# 定量目標と経営指標

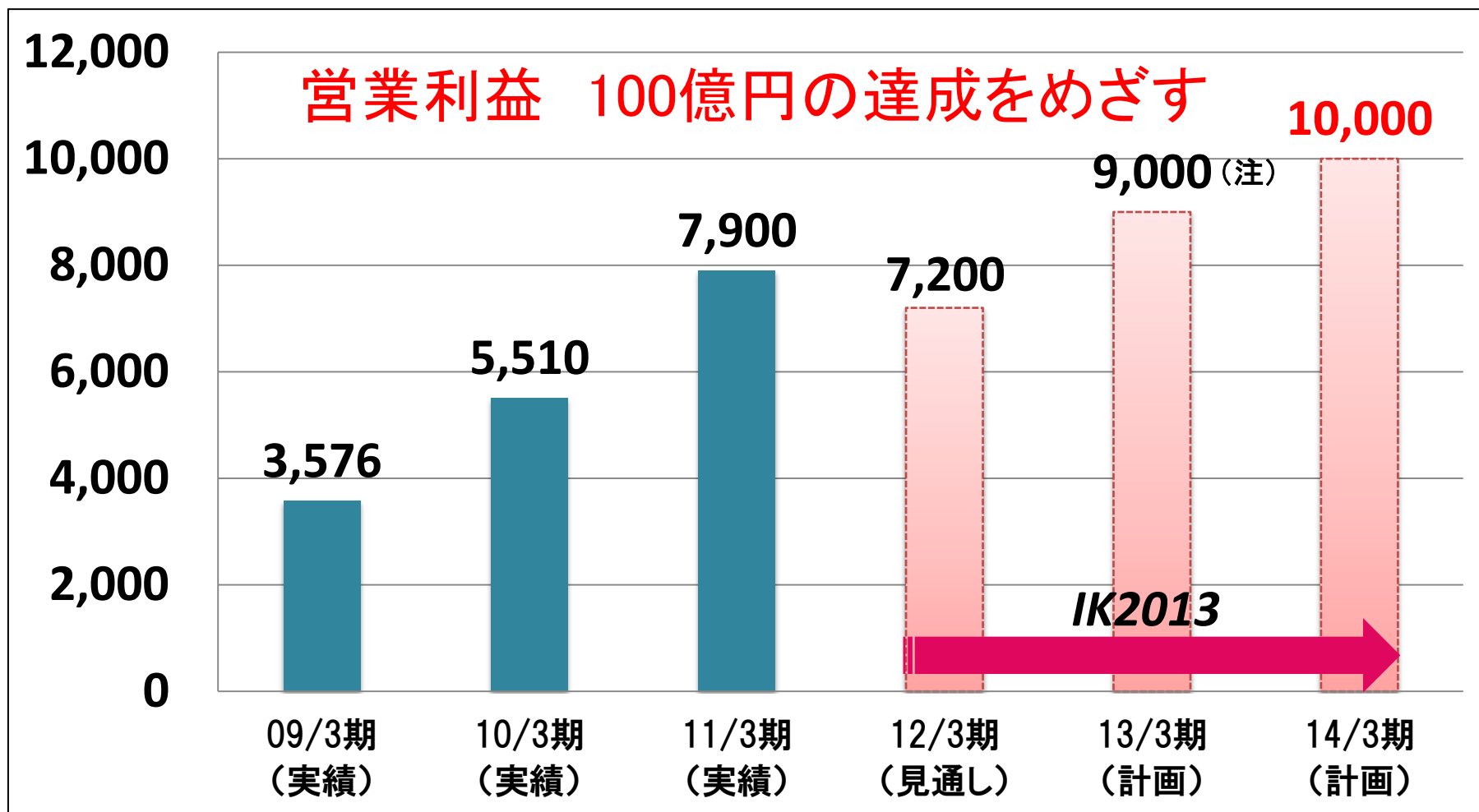
## 売上高 (億円)



(注)2011年11月9日公表の見通しの数字

# 定量目標と経営指標

## 営業利益 (百万円)



(注2)2011年11月9日公表の見通しの数字 Copyright © INABATA & CO., LTD 2011

# (参考) 経営指標の推移

IK2013



	08/3期 (実績)	09/3期 (実績)	10/3期 (実績)	11/3期 (実績)	11/9期 (実績)	12/3期 (見通し)	13/3期 (計画)	14/3期 (計画)
自己資本 比率(%)	27.1	29.1	29.5	29.9	30.4	29.6	29.0	29.1
ROE (%)	3.7	3.1	2.7	10.4 (注)	—	6.9	7.1	7.4
ネットD/E レシオ(倍)	0.92	0.85	0.79	0.62	0.78	0.74	0.73	0.72

(注) 11/3期(実績)はアイケイファーマシー売却特別利益(税引前31億円)を含んだ数字で算出しております。

## 1. 伸びゆくアジア・中国地域への一層の経営資源の投入

### 強みであるアジア事業を徹底的に強化

(施策例)

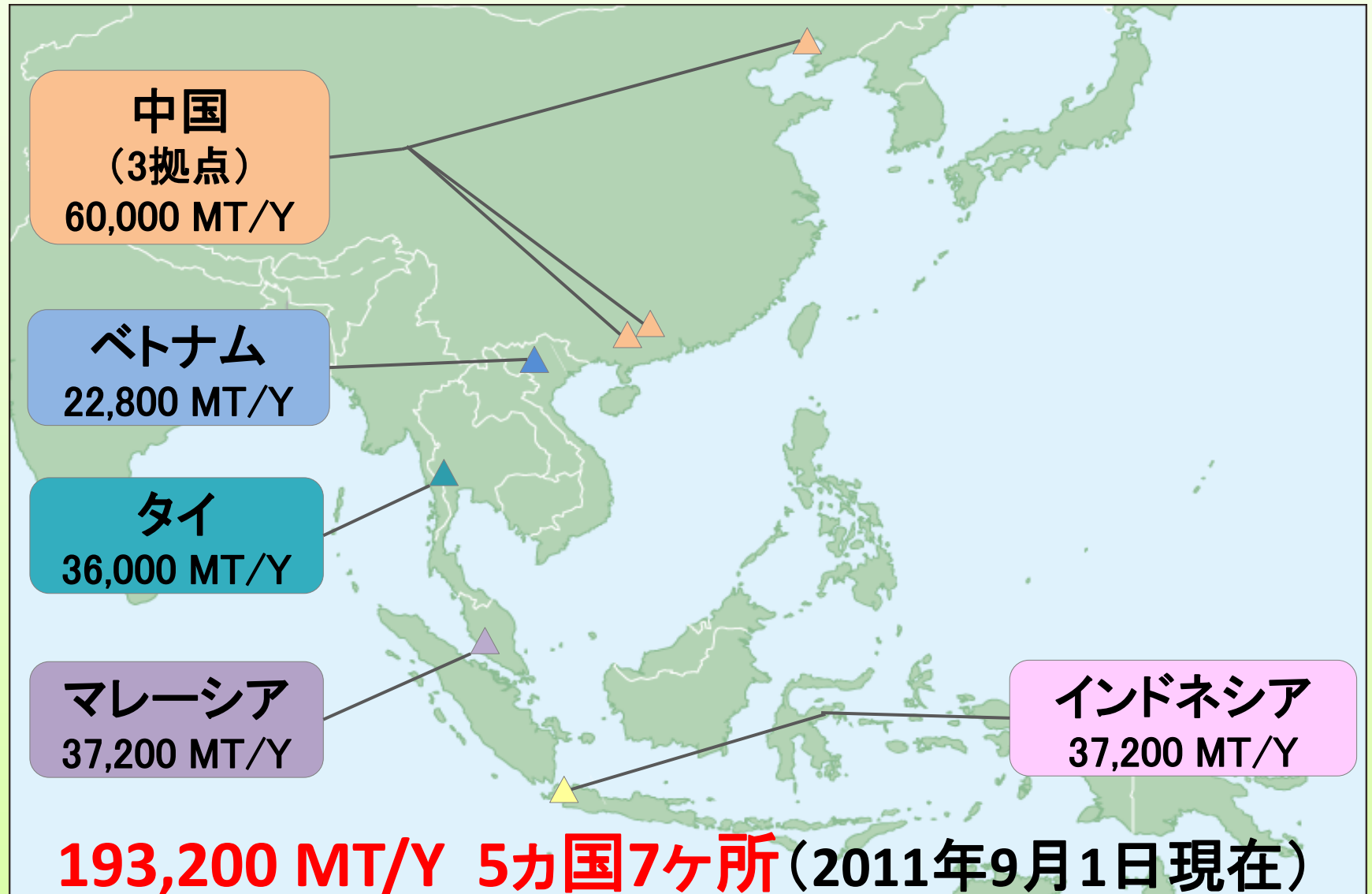
コンパウンド統括室を設置し、当社のアジアにおける強みである樹脂コンパウンド事業を更に強化する

樹脂コンパウンドとは？

原料樹脂(ナチュラル樹脂)に顔料や添加剤、他の樹脂などを混ぜ合せ、新しい外観、物性、機能を持つ樹脂に加工すること、形状は粒状(ペレット)

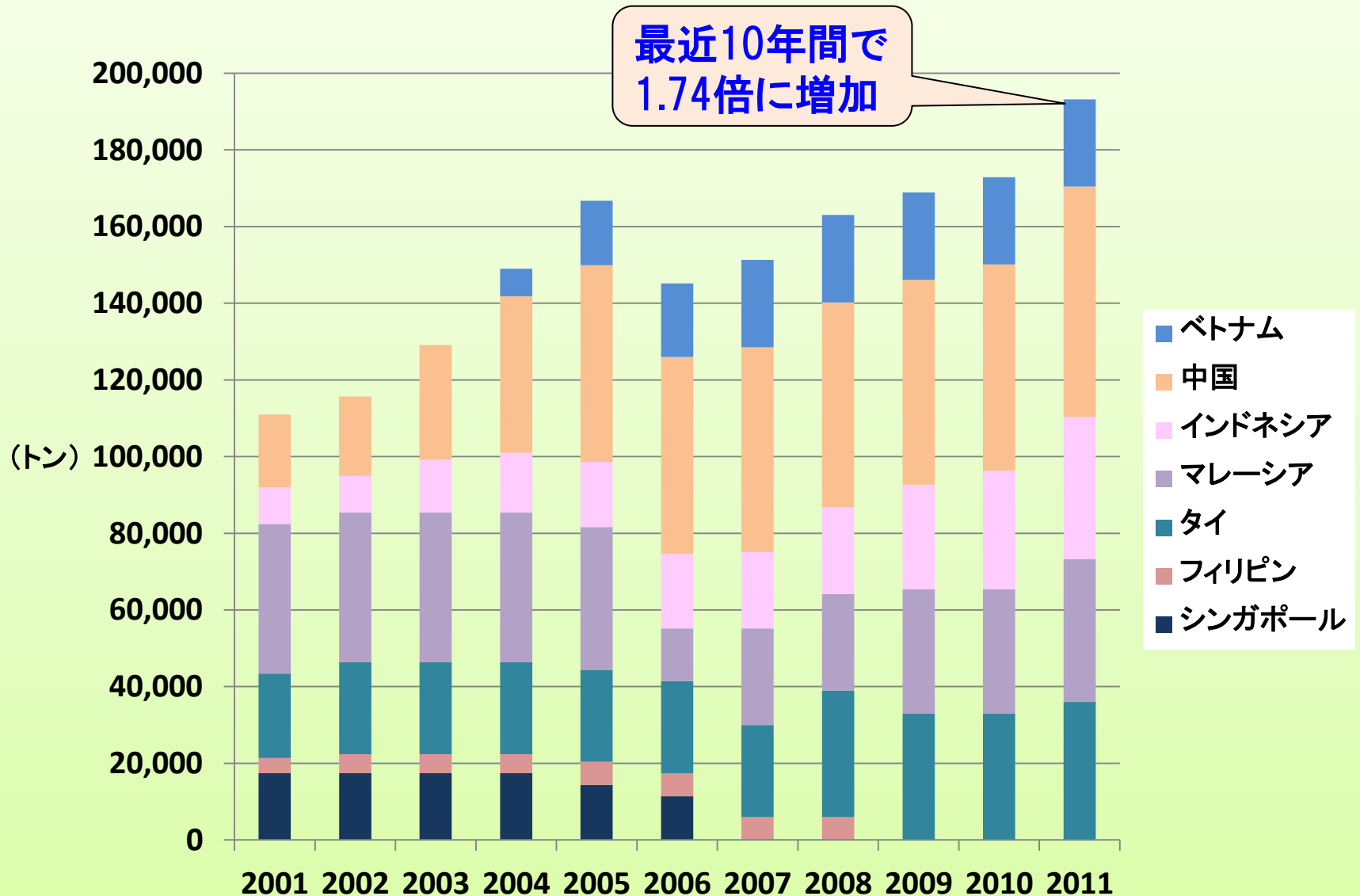


# アジア地域における樹脂コンパウンドの年間生産能力





# アジア地域における樹脂コンパウンドの年間生産能力



# 中国・インドに対する取り組み①

中国

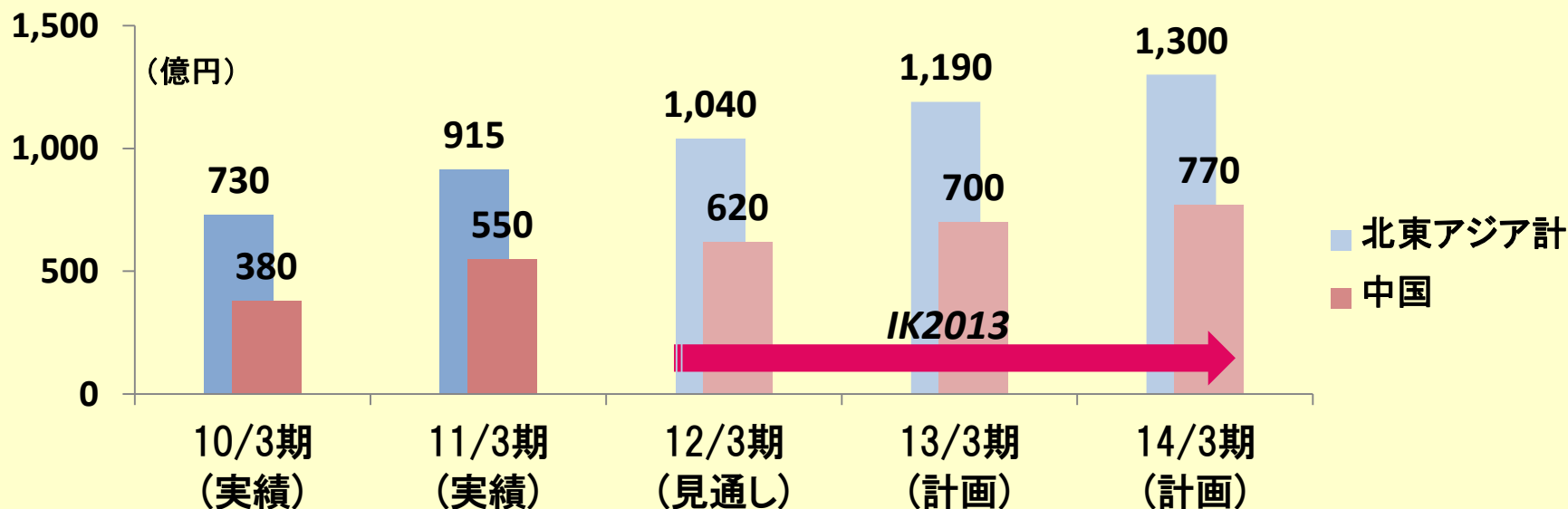


- 輸出型ビジネスから内需型ビジネスへ
- 沿海地域から内陸地域へ



内陸地域へ拠点を拡大:成都に続き重慶、武漢へ展開  
ターゲットとなる市場:家電、自動車、二輪車関連分野

◆北東アジアでの売上高実績と計画（単純合算ベース）



(注)北東アジアは、中国、台湾、韓国

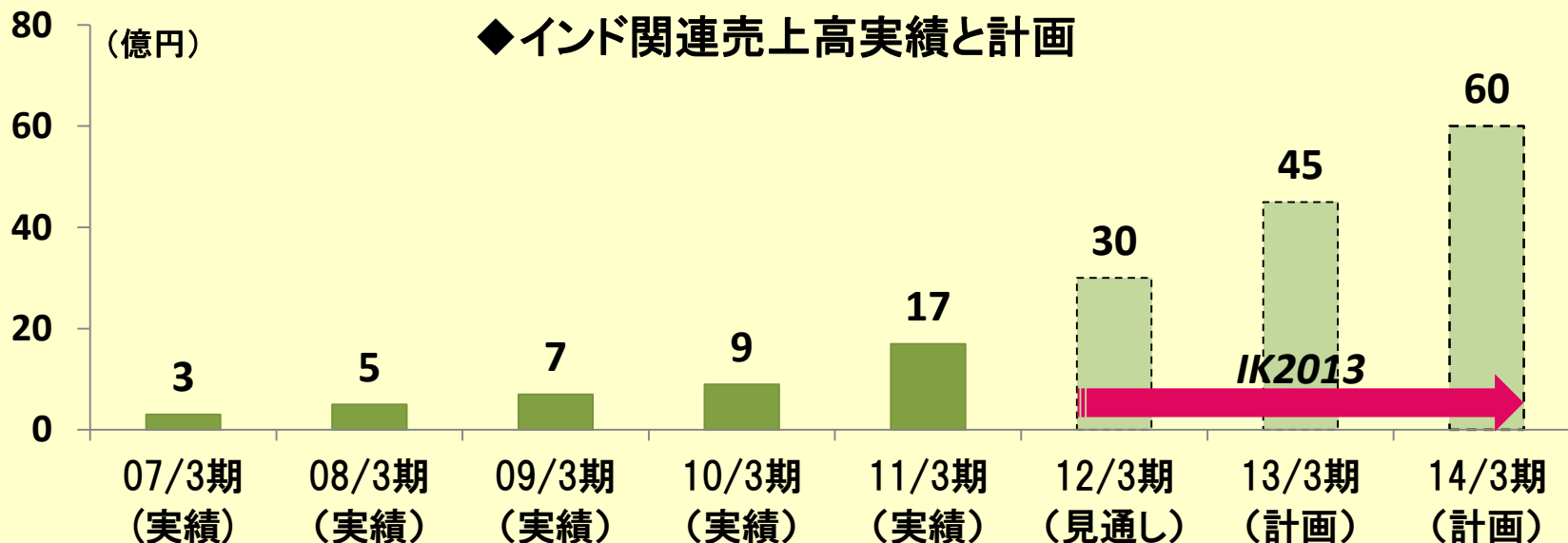
# 中国・インドに対する取り組み②

インド



## 重要市場のひとつとして事業拡大に向けた取り組みを加速

- ・ デリーを中心に、チェンナイ、ムンバイの3拠点体制
- 合成樹脂事業： 樹脂コンパウンドの事業化  
ロジスティックセンターの拡充
- 化学品事業： 医薬原体等医薬ビジネスの輸出入を推進



(注)インド現地法人の取引はコミッションベースが主体のため、マージン率よりみなし売上高を算出

### 2. 新興国市場への取り組みの拡大

- ・ インドに引き続き、ブラジルなどの新興国市場を開拓する

### 3. 環境・エネルギー、ライフサイエンス事業の育成・強化

- ・ 全社横断的な取り組みを強化し、次の収益の柱に育てる  
(取り組み商品例)  
太陽電池関連、二次電池関連、ジェネリック医薬品関連等

## ◆ 太陽電池関連



ガラス



洗浄剤



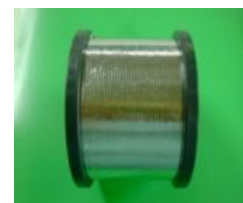
バックシート



ターゲット



ペースト



リボン



封止材

日本とIK海外法人間で連携を取りながら、ワールドワイドに太陽電池用セル、モジュール関連部材の拡販活動を行う。



### 中長期的なテーマ

太陽電池システムインテグレーターとのコラボレーションによる川下への展開の可能性を探る

## 4. グローバルな人材育成のスピードアップ

- 日本からの海外赴任者を3年以内に100名とする
- 海外商社部門の増員  
現状：500名→3年以内に最低600名、5年を目途に700名に
- 海外研修など人材育成制度の抜本的見直し



### 5. 厳選した投資を実施し、確実なリターンを得る

- ・ 厳選した投資を実施し、確実なリターンを得る  
.....3年間の投資枠を90億円に設定

#### □ 投資計画 90億円(新規 3年間合計)

既投資案件 : 継続的見直しによる選択と集中

新規投資案件 : 成長の期待できる事業分野と地域に重点的に配分

重点事業分野 : 「情報電子」、「合成樹脂」、「化学品」の3事業分野

重点地域 : 中国、インドを含むアジア地域

## □ 配当方針:

連結当期純利益の20～30%を配当の目安  
1株当たり最低限年間10円の安定配当に努める

## □ 自己株式の取得:

資本効率の向上を通じて、  
株主還元、株主価値の向上を図る

(今期の実施内容)

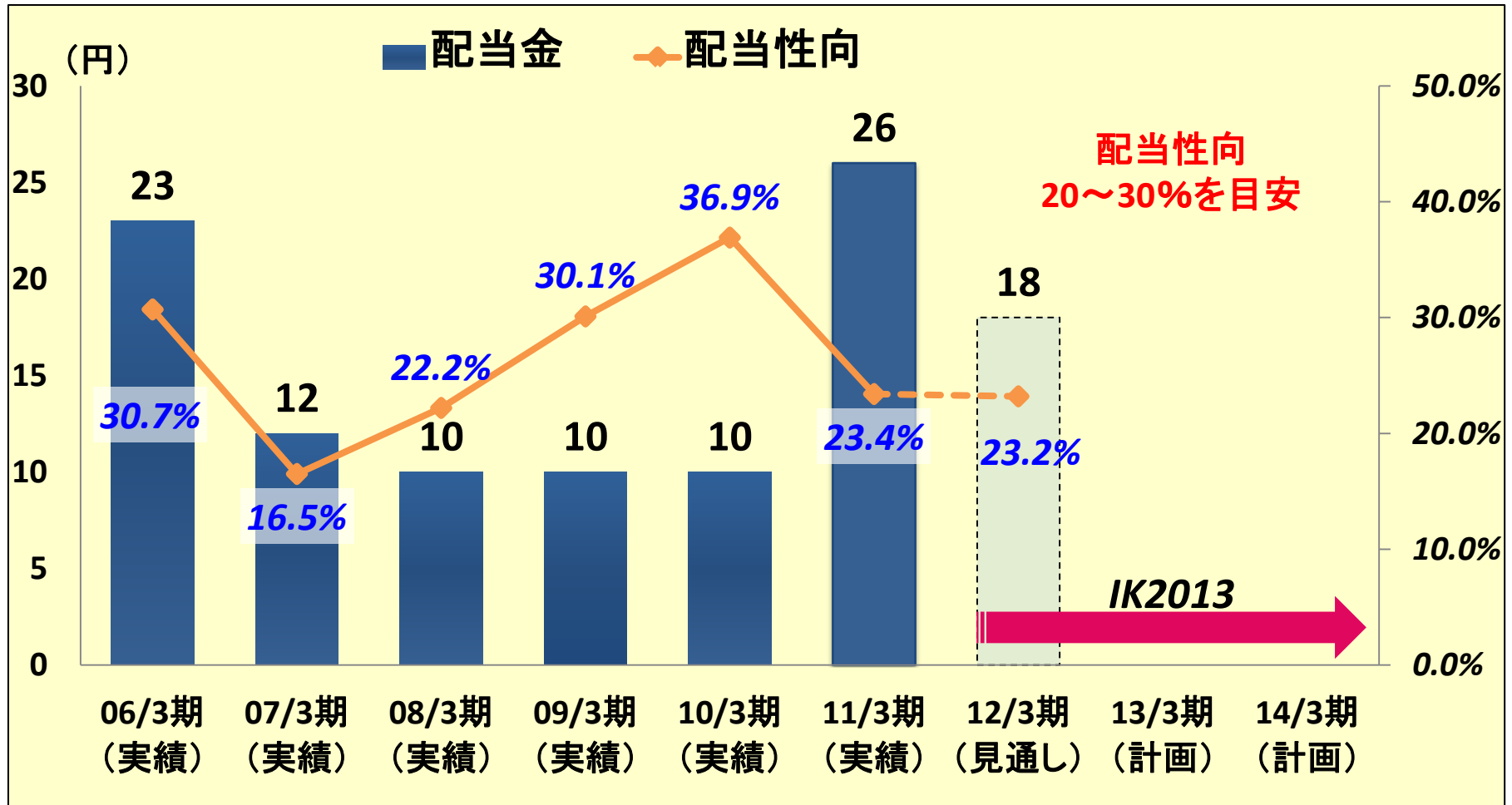
- 取得株式数 800,000株(上限)
- 株式取得価額 450百万円(上限)
- 取得期間 2011年11月10日～12月22日

⇒ 今後とも継続的に実施予定



# 株主への利益還元

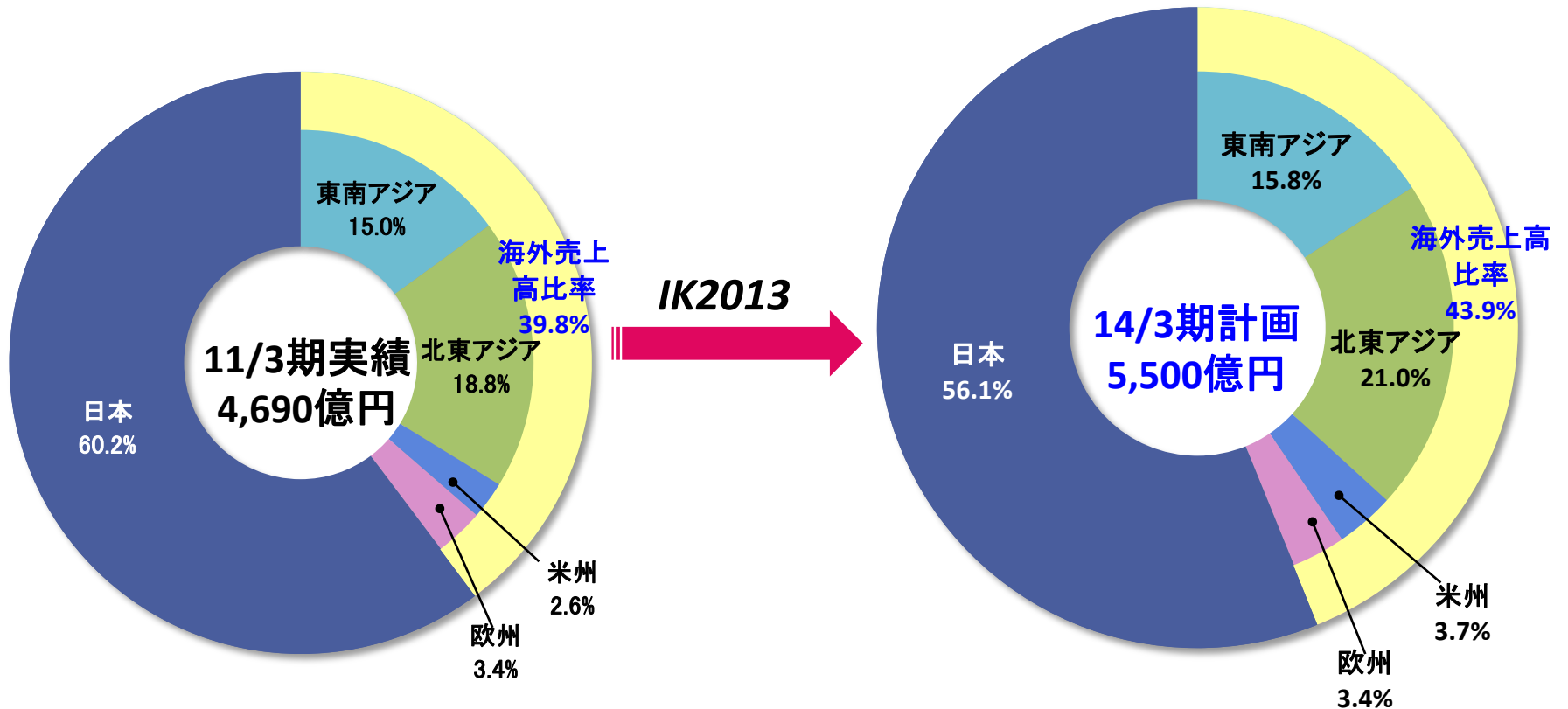
## 1株当たりの年間配当金と配当性向



(注) 11/3期は、創業120周年の記念配当2円を含みます。

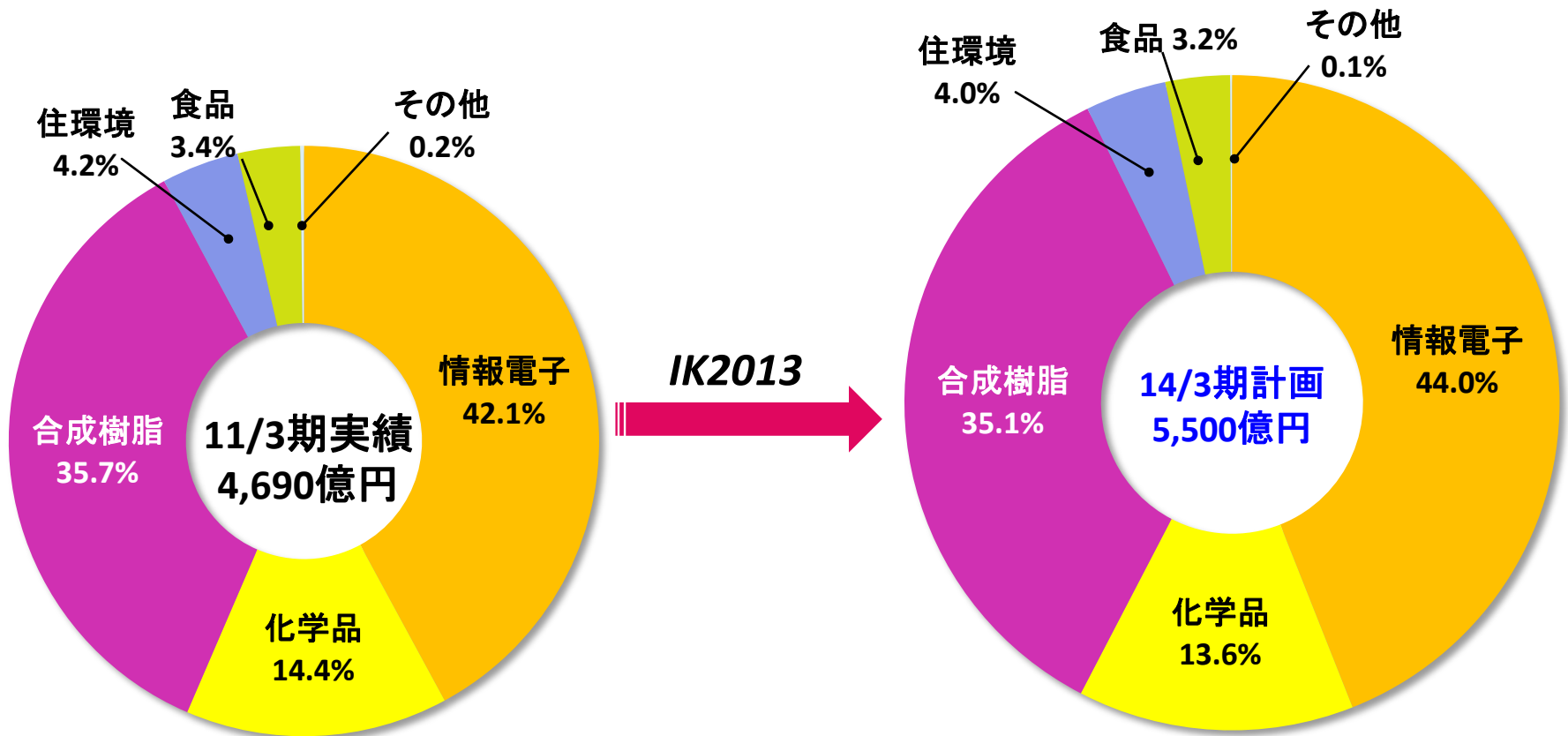
# (参考)地域別計画

## 地域別売上高構成比



# (参考)事業別計画

## 事業別売上高構成比



# (参考) 事業セグメント概要

## 情報電子



ディスプレイ・ケミカル	液晶FPD用フィルム、各種部材の電機業界向け販売 液晶パネルメーカー向けタッチパネル部材の販売
エネルギー・エレクトロニクス材料	半導体用封止材料の販売、二次電池など新規分野の開発
映像・情報	複写機・プリンター業界向けインクやトナー材料、カートリッジなどの各種部材の販売
電子材料	半導体、FPD、電子部品などの製造工程で使用される各種材料の販売
装置	半導体、FPD、電子部品などの製造工程で使用される各種装置の販売
成型材	日用品、雑貨、建築用部品、医療業界への合成樹脂、各種加工品、関連資材の販売
高機能樹脂	家電、OA機器、電子部品、自動車・自動二輪業界への高強度、高耐熱、耐薬品などの特性を有する高機能樹脂の販売
産業材	業務用、農業資材ポリオレフィン樹脂、フィルム製品の販売 環境対応型商品の販売
フィルム・機能材	食品・雑貨業界向け包装用フィルム材料、パッケージ製品の販売。 自動車業界向けを中心とした工業用加工フィルムの販売
機能化学品	樹脂・ゴム・エラストマー業界、自動車業界、塗料・インキ・接着剤などのコーティング業界および製紙・ダンボール業界への原材料の販売
ライフサイエンス	防殺虫剤業界、ホームプロダクツ業界、医薬品業界やファインケミカル業界向け各種製品・原材料の販売
住宅建材	住宅メーカー・建材メーカー向けパーティクルボード、木材、集成材、建材、プラスチック製品などの販売
環境資材	住宅設備機器メーカーを中心とした原材料から半製品・製品までの販売
水産	東南アジア、中国、南米などで産地加工したエビ、うになどのすし商材の輸入販売。 国内関係会社では国産品の販売。
農産	主力の冷凍ブルーベリーや冷凍果実、果汁の輸入販売。 国産冷凍野菜の販売

## 合成樹脂



## 化学品



## 住環境



## 食品



人と人をつなぐ、あなたのベストパートナーでありたい。

**IK** 稲畑産業株式会社

## □ IRに関するお問い合わせ先

稲畑産業株式会社 経営企画室 広報部

TEL 03-3639-6546 FAX 03-3639-6793

E-mail [inabata-ir@inabata.com](mailto:inabata-ir@inabata.com)

### ◆将来の見通しに関する注意事項

本資料にて開示されているデータおよび将来に関する予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくものです。従いましてこれらのデータや将来の予測は、不確定な要素を含んだものであり、将来の業績等を保証するものではないことをご理解下さい。

### ◆数値の表示に関して

資料内の億円単位、百万円単位の数値は、それぞれ億円未満、百万円未満を切り捨てておりますので、個別数値と合計数値・増減額が一致しない場合があります。